

* 導入の時から、すごく関心を持たせてもらい、ずーっと深美ワールドの中にここちよくいらせてもらいました。テンポのいい話し方と、常に相手を肯定する話し方、傾聴の仕方など、講義以外でも沢山の事を学ばせていただきました。今回、教えてもらった事をもとに、学校の子ども達に少しでもかえしていきたいと思います。今回は有難うございます。

* 子どもとの関係で固定的な見方や知らず知らずに聞き流したり聞いているつもりなどあるなと感じさせられました。何よりも、深美先生の話に共感させられることが多く、本当にお招きしてよかったです。

* 最後のスゴロクはさっそく生徒用のを作ってやってみたい(コマのわたし方や色々あったことなどが工夫されていて、どれにしようとか、えらべて楽しい)会話をすることが楽しめたら、人間としてまずOKだと思えてきました。こんな時間がみんなもてたら戦争もテロもなくなるのにね。

* 相手の話をどう聞くと良いか(特に共感すること)中学校だけでなく、保育園でもそうだなと共感して聞けることがたくさんありました。ありがとうございました。

* あかりちゃんです。人間関係づくりのベースとなる部分について、ていねいに、わかりやすく、伝えていただき、改めて、子どもの前に立つ者の姿勢を考えさせられました。次回、又、お話をお聞きできれば・・・と願っています。遠路、ありがとうございました。

* 気持ちの良い時間が過ぎ、ここち良い研修の機会を与您いただき、ありがとうございました。

* 学テ上位県の話は私も以前から思っていたことを、具体例を出して説明していただき、よくわかりました。人の話に反応することの大切さがわかりました。

* とれも心地良く楽しくこれが研修? と思うような初めての体験でした。戸波は田舎で農家が多く、子どもたちにとってはグッドな教育環境ですが、その中でも自分を出し切れていない子どももいます。日々の取組に生かして、どの子も笑顔輝くクラスにしていきたいと強く思いました。

* 生徒への接し方、共感できるものが多く、どう実際の授業に活かしていけるのか考えながら見させていただきました。ありがとうございました。

* 初対面で深美先生に興味を沸き、スーっと引きこまれてしまいました。常に土台を見つめ、生徒・職場のひとりひとりと関わりながら今の存在があることを強く感じました。お忙しい中ありがとうございました。(時間がもっとほしかった!)

* 質問が今たくさんできています。分かりやすくまとめられた本など、参考にできるものはありますか? 先生の表情豊かな声や表情は子どもにとって、とても魅力的だと思いながら聞いていました。失礼なネーミングだったかな? と反省中。とても充実した時間でした。(今日中に終わるよ子さんこと・・・) ・・・・質問はこちらへ t-fukami@matsubara.e-kokoro.ed.jp 深美

* ロールプレイ（相談）を見てドキッとした。今もっている3年生は元気クラスで「たたかれたー」「っていわれたー」とよく言う。毎日同じ事ばかりなので、むししたり、共感していないなと反省中です。エンカウンターを通じて仲間づくりをしていきたいと思っている自分のふだんの姿がまずい。もっと先生の話聞きたかった。

* 人間関係の作り方、関わり方、それらのたいせつさを今一度、再確認できたように思います。去年まで、高知市内の荒れた学校にいたのですが・・・やはり、先生たちが仲良くほがらかにする事が生徒たちに影響することが痛いほどわかった1年間でした。今日の活動、うなずけるところがたくさんありました。

* 子どものコミュニケーションの在り方をはじめ、ストレスとの対処方法や聴く事の大切さ、又、それらのツールを見せていただいた事で、今後の活動にいかせると思います。今後の活動にいかせると思います。是非、又、研修できたらと思います。

* あっという間におわったというのが本音です。おききする話の内容と自分の知識や授業の関連性など思いうかべながら、研修させていただきました。今日は、本当にありがとうございました。

* 今回で2回目！ 前回と内容が重なる部分もありましたが、楽しくあっという間の2時間でした。大変勉強になりました。高知と大阪はいろいろ縁があって、このように先生と一緒に研修できてよかったです。ありがとうございました。

* 人間関係づくりの構築の大切さ「子どもと子ども」「子どもと教師」「教師と教師」、相手を認める。そして、その認められると思う。こちらがわの接し方、とても学習できた。荒れてからの人権教育でなく、平時の人権教育の大切さを感じた。

* 人権教育の手法として、ワークショップを受けたことは何度かあり、体感する（生徒に感じさせる）ことでいろいろな気付きがあることを感じてきました。それが単発の取組にならないよう、学校体制での推進をこれから考えていきたいと思いました。

* スピーチ等で、合いづちやうなずくことを入れることをしたり、子ども達にもすることを言っていたのですが、「へっ」とか「そうなんだ」とか「うんうん」とかやはり大切だと思いました。子どもの話もついつい忙しいと耳だけで聞いたり、遮断状態になることがあるので、気をつけたいとふり返ることが出来ました。日々の実践で、又、学習していきたいと思います。

* ありがとうございました。心を開くことが大切であるということは、理屈の上ではわかっているつもりでいました。誰でも、心のどこかに構えてしまっていたり、かくしてしまったりすることがあり、そのことを忘れていたように思います。

* 勉強不足で申し訳ありませんでした。今日の研修では、心地よく自分の話を言えたり、他の方々の話を聞けました。合づちが大切。「へえ」「そうなんですか。」これからの人間関係に絶対使っていきたいと思いました。ありがとうございました。子ども達の心を受け止め、私も心も開放しています。

* 楽しい研修でした。あっという間に終わってしまいました。仕事以外でも人と人との関わり方は難しいと思いますし、人によって受け取り方が全くちがうということを感じることもあります。今日、色々な活動をして、改めて感じていました。明日からの仕事の中では、子どもの気持ちによりそい、

がんばっていきたいです。

* 演題の「人間関係づくり」から「人間づくり」を見て、まずは1人ひとりの子どもを認めてあげることから始めていかなくてはと感じています。恥ずかしがりやの子、自信のない子にどうすればよいかを、これからみんなで考えてよい方向にむかっていくようにしていきたいです。短くて残念でした。もっともっとお話を聞きたいです。ありがとうございました。

劇が大失敗でスママセン。・・・とんでもないです。名演技でした。深美

* 特別支援を担当していて、ADHDの児童にコミュニケーションの力をつけるため、どのような活動を仕組んでいったらよいか考えているところです。今日の講演でいくつか試してみようと思うことがみつかりました。“相手にセンターを置く”を念頭に支援をがんばります。ありがとうございました。

* シャベリすぎる自分を振り返り、生徒との向き合い方を考えていきたいです。ありがとうございました。